

あんしんを飛ばたく力に——京急グループ



なぎさ

京急のまちマガジン

TOWN MAGAZINE NAGISA OF KEIKYU

October 2018 No.611

特集 黄金町駅
アートが人と街をつなぐ



夢に向かつて走る電車

日ノ出町にあるライブハウスに
品川から京急の電車に乗ってでかけた
高校生の時、憧れていたあのスターが
間近なステージに立っていた
何百回もEPレコードで聴いた
あのヒット曲を初めてナマで聴けた
こんなふう
定年退職してから、
いろいろな夢がかなっている
今日は、京急の電車に乗って、横浜へ
文学館で朗読を聴く
大学生の時にテレビで見っていた
憧れのあの女優が
源氏物語を間近で朗読してくれる
また、京急の電車に乗って
私は夢をかなえに行く

作／菅明男



あなたにとっての京急を詩にしてみませんか？

「忘れられないあの日の車内アナウンス」「お父さん、3年前に見た三浦海岸の夕陽を覚えていますか？ あれから……」
京急沿線の思い出、お気に入りの電車や駅、車窓の風景など、『なぎさ』に掲載する詩を募集しています。

■応募方法／はがきか封書、またはEメールに下記必要事項をご記入の上、ご応募ください。

詩とタイトル(詩は300字程度)、郵便番号、住所、氏名(匿名希望の場合はペンネームも)、年齢、性別、電話番号、(Eメール応募の場合)メールアドレス、本誌のご感想

※ご応募いただいた方の個人情報は、作品掲載および賞品の発送以外の目的で使用することはありません。※掲載された方には京急オリジナルQUOカード(1,000円分)を進呈します。※作品の掲載発表は冊子の発行をもって代えさせていただきます。応募作品は返却いたしません。誤字など応募作品に一部加筆・修正させていただく場合があります。※応募作品の使用権は京浜急行電鉄(株)に帰属します。発表の作品に著作権侵害等が発生した場合、一切の責任は負いかねます。

■締め切り／10月15日(月)消印有効

■応募先／〒108-0074 港区高輪 3-25-23 京急第2ビル 3F(株)京急アドエンタープライズ『なぎさ』611号 詩募集係
E-mail : nagisa.hiroba@keikyu-ad.co.jp

特集 黄金町駅

アートが人と街をつなぐ

日ノ出町駅と黄金町駅間の高架沿いエリアでは
2008年から開催する「黄金町バザール※」をはじめ、
アーティストとの関わりを通して街づくりをしてきた。
多様化する街とアーティストが響き合い、生まれるのは街のリズム。
黄金町を制作拠点とする約50組のアーティストの中から、5組の活動をご紹介します。



※黄金町バザール／「街」という日常の空間を舞台にアートによる街の再生に取り組む、
NPO法人黄金町エリアマネジメントセンターと地元の協議会主催のアートフェスティバル

※アーティスト・イン・レジデンス/アーティストが一定期間、ある土地に滞在しながら作品制作を行うこと



暮らしの中にアートが宿る街・黄金町

街の古い建物や高架下を利用したアトリエで生まれる、アートの今をご紹介します。



-PROFILE-

1982年台湾新北市生まれ。国立台北芸術大学美術創作研究科卒業。2013年に創作拠点を横浜に移転。BankART Studio NYK アーティスト・イン・レジデンス*を経て、17年4月より、大平荘スタジオを友人アーティストとシェアしている。
<http://zenping.web.fc2.com>



りょう しん へい
廖 震平さん
(画家)



黄

金町はアジアのアーティストとの交流に力を入れている。

「ここは、生まれ育った台湾に似ていて、親しみを感じます」と廖さん。何げない風景を独特の視点で描いた油絵は、見る者を非日常に誘う。

「普段から、いろいろなアーティストと交流できるのはこの魅力。ジャンルが違うからこそ、いい刺激をもらっています」

「いつか、地元の人に愛される大岡川を描いてみたい」





「街中で立ち話ができる関係性が魅力」(嶋山さん)
「窓から街の人の姿が見えるとほっとします」(近さん)



目の前を大岡川が流れる黄金スタジオにアトリエを構える嶋山さんと近さん。滞在5年目となる嶋山さんは「今を閉じ込めた洋服で人物像を描きだす」をコンセプトにブランド、RED Profileとして活動。4年前からアトリエをシェアする近さんは、ニットで服飾からテレビ番組の衣装、立体的なオブジェ(ソフト・スカルプチャー)を手がけている。

こん
近 あづきさん
(編み物アーティスト)

しま やま ふみ か
嶋山 文香さん
(服飾ブランド・RED Profile)

-PROFILE-

武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科ファッションデザインコースの先輩と後輩。嶋山さんは、手刺繍やプリントを用いたレディースウェアを制作する。近さんは「黄金町芸術学校」で、編み物教室を開催。それぞれ洋服とニットを用いた表現で「黄金町バザール2018」に参加中。RED Profile (<http://www.red-profile.com>)





「それぞれの空間があるから
 ほどよい距離感で制作できます」

やまもと きみこ
山本 貴美子さん
 (陶芸家)

大

量生産されているのに、自分にとっては大切でなかなか捨てられないもの。それをかたどるのが面白くて」と、山本さん。「自分の手で作ったものを最後に火に任せる。窯から出てくるまで予想がつかないところが陶芸の魅力ですね」。窯を使用できるのが決め手となり、拠点を選んだ黄金町。アーティスト同士の距離感が心地いい、と言っ。

-PROFILE-

神奈川県横浜市生まれ。2009年京都市立芸術大学大学院工芸専攻陶磁器細目修了。子どものころに大切にしていた食玩など、捨てられないものをかたどり、作品を制作している。2016年より、黄金町アーティスト・イン・レジデンスプログラムに参加。





おおのこういち
大野 光一さん

(アーティスト)

「普段感情を表に出さない人も、タガが外れたときちよつとギョッとするような表情を見せる。そんな魂の奥に隠れた顔を描きたい」
 都内在住のため、制作は時々スタジオに泊まり込んで集中的に行う。気分転換に自転車で街を走る。
 「黄金町は小さなエリアにギュッといろんなものがあるので飽きません」

-PROFILE-

1987年東京都生まれ。2012年武蔵野美術大学造形学部油絵学科油絵専攻卒業。「顔」をモチーフに制作を行う。2018年4月から、黄金町アーティスト・レジデンスプログラムに短期で参加し、「黄金町バザール2018」にも参加している。

<http://ko-ono.tumblr.com/>



「夜、ほろ酔いの人がノックして話しかけてくることも」



こ
 こ4〜5年、ずっと顔を描いている大野さん。





見どころをチェックしてお出かけ！

おさらい
INFO
LET'S CHECK OUT
THE SIGHTS



高架下や路地を歩けば
アートに出合える！

昔ながらの小さな路地が居心地いいニャ〜



↑至戸部駅

日ノ出町

● 長者橋
横浜
日ノ出棧橋

218

大岡川

日ノ出町1丁目

A

旭橋

● 大岡川
桜棧橋

2018年4月にオープンした、日本初の高架下タイニーハウスホテルのカフェラウンジは、住民やアーティスト、旅人との交流の場！



A 日ノ出スタジオ内
黄金町アートブックバザール

ふらりと立ち寄りたくなる場所

展示スペースの会場でもある日ノ出スタジオ。入り口にある、この美術書の古書店には、黄金町にゆかりのあるアーティストの作品も。

☎045-231-9559 ㊟横浜市中区日ノ出町2-145番地先 日ノ出スタジオIII棟/日ノ出町駅から徒歩約3分 ㊟11:00~18:30 ㊟月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日休み)

oganecho
Area

東小入口

E C D

初音町2丁目

● 黄金橋

関東大震災時に多くの命を救った生活用水



日ノ出湧水



タイニーズ
横浜日ノ出町

開催中! 9.21~10.28

B 黄金町エリアマネジメントセンター

「アートによる街づくり」の拠点

横浜市より委託を受け、「黄金町バザール」などのイベントや、アーティスト・イン・レジデンスを展開。アートによる街づくりを実践するNPO団体。

☎045-261-5467 ㊟9月中移転予定/日ノ出町駅から徒歩約5分
※詳細は HP (http://www.koganecho.net) へ



フライング・スーパーマーケット
黄金町バザール 2018

「黄金町バザール2018」のテーマは「フライング・スーパーマーケット」。川沿いや高架下、商店……黄金町の日常に現れた、架空のスーパーマーケット。そこには、7カ国17組のアーティストの作品が並ぶ。あらゆる境界を越える多様なアートを感じに行こう。

▶ TOWN PLANNING

街づくりに生かされている 京急線の高架下



京急電鉄では、今号の黄金町エリアの他にも、ものづくりの街・大田区を走る大森町駅～梅屋敷駅間の高架下スペースに、町工場とクリエイターの拠点を整備。新旧のものづくりを融合させる複合施設(2019年春に開業予定)を立ち上げたり、ファミリー世帯が増えている雑色駅周辺の高架下エリアに、駅近認可保育園や飲食店を整備したりするなど、街の特徴に合わせた高架下の有効活用を積極的に進めている。

C かいだん広場

高架下にあるみんなの憩いの場

マルシェや黄金町バザールなどのイベントから、演劇やダンスなど多目的な活動の場として、子どもから大人、アーティストたちが集う。

④ 横浜市中区黄金町 1-2 番地先 / 日ノ出町駅から徒歩約 5 分



D 黄金町BASE

創造性を育む、子どもの居場所

アーティストがつくったものづくりスペース。絵の具や工具、木材などがそろい、地元の子どもたちが放課後に集まり、自由に創作する。

④ 横浜市中区黄金町 1-1 / 日ノ出町駅・黄金町駅から徒歩約 5 分



E ハツネウイング

空き家がアートスタジオに変身

小さな部屋が並ぶハツネウイングは、横浜市が空き家を借り上げ、NPOが改装。アーティストのスタジオに。

④ 横浜市中区初音町 1-21-7 / 黄金町駅から徒歩約 5 分



F 黄金スタジオ

桜の名所・大岡川をのぞみつつ、創作を

高架下を利用した5つのスタジオ。南側は大岡川に面し、各スタジオは縁側を介して土間でつながる。アーティストのアトリエやギャラリーとして使用。

④ 横浜市中区黄金町 2-7 番地先 / 黄金町駅から徒歩約 3 分



京急電鉄の謎 16

京急のいま・むかしシリーズ 都心乗り入れ

日本一長い地下鉄を走る電車



来年6月20日まで、3社局各1編成ずつ「相互直通50周年記念ヘッドマーク」を掲出した電車が運行する。

History of KEIKYU
京急電鉄の
都心乗り入れの歩み

- 1905(明治38)年
品川～神奈川間開通
- 1960(昭和35)年
京成電鉄と都営1号線が
直通運転開始
- 1968(昭和43)年
京急電鉄と都営1号線が
直通運転開始
3社局相互直通運転の実現



上／都営1号線との相互直通運転開始記念乗車券
右／1968年6月21日、品川駅にて都営1号線との相互直通運転開始を祝う記念式典

今

年、京急線、都営浅草線、京成線の相互直通運転が50周年を迎えた。現在、

京急線の三崎口駅から都営浅草線を經由して京成線の成田空港駅を結ぶ13.66キロは、地下鉄を走る路線としては日本一の長さを誇る。銀座、浅草寺、東京スカイツリーなど

人気スポットが連なるこの路線を一日2本、京急電鉄の車両が走破する。都心乗り入れは、京急電鉄の積年の夢だった。1905年には品川

神奈川間を開通したが、当時の品川停留場は東京市を外れた八ツ山橋にあつた。そこから市内に乗り入れようにも、なかなか首を縦に振らない東京市。そこで1907年、京浜電気鉄道は、東京市の外周に沿った品川～青山間支線延長を申請。しかし、

紆余曲折を経て、実現したのは高輪停留場までだった。さらに1937年には、新会社・京浜地下鉄道を設立。浅草～浦賀間で直通運転をする計画を立てたが、今度は戦時経済体制が敷かれ、地下鉄道の建設どころではなくなくなってしまったのだ。

再びチャンスが訪れたのは戦後のこと。首都圏の工場が次々と再建され輸送需要が高まる中、京急電鉄は、品川～八重洲通りの鉄道敷設を申請。京浜・江東の工業地帯を結ぶことで経済のさらなる活性化を見込み、八重洲通りで京成電鉄に乗り入れる計画だ。時を同じくし、東京都でも同地域で地下鉄・都営1号線の敷設を計画していたため、京急電鉄が描いた路線は、都営1号線に京急電鉄と京成電鉄が乗り入れる形で

実現することになった。こうして1968年6月21日、京急電鉄は都心乗り入れを果たしたのだ。

ちなみに京成電鉄は、相互直通運転にあたり、軌間を1372ミリから1435ミリに改軌している。列車を運行しながら全線82.5キロもの改軌工事を行ったことは、鉄道史に語り継がれている偉業だ。一方、泉岳寺で都営1号線に乗り入れた京急電鉄。工事区間は、品川～泉岳寺間の1.2キロほどであったが、5年の歳月を費やしている。というのも、品川駅は高架上、泉岳寺駅は地下にあり、その上線路は国鉄線と国道15号の間の狭い用地に敷設しなければならない難工事だったのだ。日本一長い地下鉄乗り入れ路線は、先人たちの熱い思いがあつたからこそ、つながった。

- いま、見えてくる京急沿線の未来 File.16-

宿場町・品川でディープな宿泊体験を

株式会社宿場 JAPAN



Area  + Visitor  = SHUKUBA 品

北

品川駅から徒歩約2分。かつて東海道の宿場町として栄えた北品川本通り商店会

に、国内外のバックパッカーたちの注目を集めているゲストハウスがある。宿場 JAPAN が手掛ける「ゲストハウス品川宿」だ。常時ほとんどのベッドが予約で埋まり、中には2カ月近く滞在する人もいるという。人気の秘密は、「ゲストハウス品川宿」のコンセプトである「地域融合型」にある。「私たちは町全体をひとつの宿と考えています。朝ごはんには近所のベーカリーやうどん屋さんを、お風呂には銭湯を案内し、

この町の「暮らし」を提供しているんです」。そう語るのは、宿場 JAPAN の広報 岡部宇洋さん。スタッフがオススメする店には、いちげんさんは入りづらい趣の居酒屋なども。その店は、知る人ぞ知る町の名店で、宿泊客は「秘密基地を教えてもらったみたいでワクワクした！」と戻ってくる。また、町の祭りに参加したある外国人宿泊客は、盆踊りの独特のリズムに魅了され、翌年もゲストハウスを訪ねてきた。

「おもてなし」には、地域も積極的に参加している。飲食店は英語表記のメニューをつくり、品川神社例大

祭では宿泊客がみこしを担^{かつ}げる場を設けてくれた。

2016年、宿場 JAPAN は、「ゲストハウス品川宿」に外国人向け観光案内所「問屋場(TOYABABA)」をオープンした。旅行中の駆け込み寺の役割を持ち、誰でも利用できることができる。問い合わせの内容は品川区と共有し、外国人受け入れ体制づくりに役立てられるのだ。

「異なる国や文化を持つ人々を理解し、新たに迎えていくことが、地域を守り、継続していくこと」と考える宿場 JAPAN。現在は、「ゲストハウス品川宿」で得たモデルケースを携えて、ゲストハウスの開業支援の他、行政や企業とタッグを組み、空き家をゲストハウスとして再生するプロジェクトなども行っている。町を巻き込んだ、地域の日常の暮らしを体験できるユニークな宿場は、品川を皮切りに全国の街道に広がりを見せている。



「ゲストハウス品川宿」はドミトリー 3,500円。個室や2人部屋もある。一棟貸しホテル「Bamba Hotel」(新馬場駅)、一軒家ホテル「Araiya」(泉岳寺駅)なども。詳細は、<http://bp-shinagawashuku.com/jp/>



世界遺産
宿坊に泊まってパワースポットを堪能
天空の聖地
高野山へ行こう!

標高800mの山上に広がる宗教都市・高野山。弘法大師空海の教えが今も息づくこのまちで、幸せのご利益をもらおう!



羽田から空路で関西へ、そして南海電車で約2時間の電車旅。世界中の人々を魅了する聖地・高野山が、京急沿線からも気軽に!

高野山へは南海電鉄のおトクなきっぷが! きっぷの内容

【高野山・世界遺産きっぷ】

- 電車割引往復乗車券 (南海電鉄 発売駅~高野山駅)
- 高野山内バス2日フリー乗車券 (南海りんかんバス)
- 拝観料2割引サービス券 (根本大塔、金堂、金剛峯寺、霊宝館)
- 1割引サービス券 (角濱ごまどうふ絵本舗 ほか)
- 粗品運送券 (一の橋観光センター ほか)

※問合せ 南海テレホンセンター(8:30~18:30) ☎06-6643-1005

壇上伽藍

空海の想いがこもる
高野山の中心地

高野山を開く際、空海が真っ先に整備した修行の場。根本大塔、金堂など数々の建造物が壮観!

ろっかくきょうぞう

六角経蔵

土台の把手を持って一周すれば、経典をひと通り読むのと同じ徳を得られるという。力を合わせてチャレンジ!



根本大塔(右)内陣の、ご本尊・胎藏大日如来を金剛界四仏や十六大菩薩が囲む「立体曼荼羅」の世界は必見!

さんご

三鈷の松

高野山開創の決め手となった松。三葉の松葉を見つけると、幸運が訪れるらしい!



和歌山県伊都郡高野町高野山152
☎0736-56-3215(伽藍御供所)
【金堂・根本大塔】
①8:30~17:00(最終受付16:30)
②各200円
南海りんかんバス「金堂前」下車すぐ

空海が開いた神秘と癒しの地で、不思議なパワーに包まれて。

杉木立



参道周辺には樹齢数百年の杉木立が無数に。深呼吸して、森と神秘のパワーをもらおう!

奥之院

空海が瞑想を続ける
高野山一の聖域へ

約2kmの参道には、戦国武将をはじめ身分、宗派を超えた20万基以上の墓や供養塔が連なっている。

お化粧地蔵



化粧をしてあげたら、自分も美人になれるとの噂が♪

ごびょう
御廟

御廟橋を渡ると、空海入定の地・御廟に着。聖なる雰囲気にもまれて、心がさらに澄んでいく。

南海りんかんバス「奥の院前」または「奥の院口」下車すぐ





●準別格本山 恵光院

和歌山県伊都郡高野町高野山497

☎0736-56-2514

📍12,000円～(動行・護摩祈禱・阿字観・写経体験無料)

http://www.ekoin.jp/
南海りんかんバス「阿堂堂前」下車
徒歩約5分

宿坊

高野山を旅するなら
宿坊に泊まりたい!

高野山では宿泊可能な
寺院(宿坊)が52ヶ寺も。
阿字観や朝の動行など
の貴重な体験もできる。



精進料理

肉、魚は使わず、旬の野菜や豆類などを、工夫を凝らして仕上げた精進料理。煮物や揚げ物など、ヘルシーでふくよかな味わいを楽しんで!



ごま豆腐をはじめ、吉野葛で固めた素麺や揚げ生麩を大根で包んだ酢の物など、手の込んだ料理は感動も。(季節によって料理は変更あり)

朝の動行

宿坊の朝は動行から始まる。本堂に僧侶たちの読経が響き渡り、目を閉じると心が洗われていくような感覚に。宿泊者は参加自由なので、ぜひ参拝を!



恵光院では動行のあとに護摩祈禱が行われる(左)。御仏の温もりを感じながら手を合わそう。



阿字観は宇宙と一体となる尊い時間。座禅を組み、掛け軸を見つめながら、静かに瞑想…。

阿字観&写経体験

さまざまな修行体験ができるのも宿坊の魅力。恵光院では、宿泊者は阿字観や写経が無料。自ら見つめ直し、心を磨こう!

高野山に来たら
元気になるね!



「宿泊者ならではの楽しみ!」

「奥之院ナイトツアー」



要所要所で僧侶の
わかりやすい解説が。

案内資格を持つ僧侶のガイド付きで、御廟を目指して夜の奥之院を散策! 数々の墓碑や供養塔に関する豆知識など、興味津々の情報が盛りだくさん!

●奥之院ナイトツアー

☎090-2106-1146

📍1,800円～(1名)

https://awesome-tours.jp/

夜空に浮かぶ
根本大塔の姿も
また格別!

夜間、壇上伽藍では中門や根本大塔をライトアップ。ダイナミックな景観に息を飲む!



高野山ならではの
おみやげはコレ!

高野山の魅力や最新情報は……

南海高野
ほっと・ねっと

ホームページもチェック

南海高野ほっと・ねっと

検索

http://www.nankaikoya.jp

開創ごまとうふ

ごまと吉野葛を用いて高野山伝統の製法で作ったごまとうふ。滑らかでコクのある口当たりが絶妙。

●角濱ごまとうふ 総本舗 飲食部門

和歌山県伊都郡高野町高野山230

☎0736-26-8700

📍9:00~17:00(L016:00) 不定休

http://www.gomathu.com/
南海りんかんバス「愛宕前」下車すぐ



「開創ごまとうふ」5個入(山葵・醤油付き)
1,240円

生クリーム大福 高野ムウ

植物性の生クリームに高野豆腐の粉末を練りこんだ精進スイーツ。やさしい甘さがクセになる!

●一の橋観光センター

和歌山県伊都郡高野町高野山737

☎0736-56-2631

📍10:00~16:00 不定休

南海りんかんバス「奥の院口」

または「一の橋口」下車すぐ

「生クリーム大福 高野ムウ」

1個160円(箱入りもあり)



■ 京急EXイン

新ブランド「京急EXホテル」誕生

「京急EXイン品川駅前・高輪」は、ワンランク上の「京急EXホテル品川」「京急EXホテル高輪」へ。サービスを拡充し、お客さまのさまざまなニーズに最適な空間をご用意しています。



■ご予約・詳細 / <https://www.keikyu-exinn.co.jp/exhotel/>
 ■お問い合わせ / 03-6743-3910 (京急EXホテル品川)、03-5423-3910 (京急EXホテル高輪)

■ 京急電鉄

羽田空港国内線ターミナル駅開業20周年記念
Instagramキャンペーン

全国8カ所で運行中の「京急ラッピング車両」の写真を投稿しよう！優秀作品は京急公式Instagramで紹介。さらに、抽選で京急オリジナルグッズをプレゼントします。



■開催期間 / 11月18日(日)まで ■詳細 / <http://www.keikyu.co.jp/>
 ■お問い合わせ / 03-5789-8686 (京急ご案内センター/平日9:00~19:00、土・日・祝日9:00~17:00)

■ 横浜市港南区民文化センター ひまわりの郷

Xmas Himawari JAZZ NIGHT

今年のクリスマスも、サクソプレーヤー一高橋知己ら日本を代表するミュージシャンが集合します。ホワイエではおいしいワインで大人のひとときを堪能。



■開催日時 / 12月15日(土)16:00開演 ■アクセス / 京急線上大岡駅直結 ■料金 / 3,500円(全席指定、1ドリンクまたはフードチケット付き) ■お問い合わせ / 045-848-0800 (9:00~21:00、10月17日・11月21日は休館日)

■ 公益社団法人川崎港振興協会

川崎マリエン ニュースポーツ体験セミナー

カーリングに似た「カローリング」やバットゴルフのような「スカットボール」など、ゲーム感覚のニュースポーツを楽しもう！小さなお子さまから老年寄りまで大歓迎です。



■開催日時 / 10月21日(日)、11月18日(日)他各10:00~16:00 ■申し込み締め切り / 10月15日(月)必着 ■定員 / 50名 ■参加費 / 無料 ■詳細 / <http://www.kawasakiport.or.jp/> ■お問い合わせ / 044-287-6009

■ 京急百貨店

大新湯展

今回で20回目となる「大新湯展」では、『小嶋屋総本店』へぎそばや新登場『真玄』煮干しらあ麺、佐渡寿司をその場でお召し上がりいただけます。新潟の魅力がまるごと詰まった6日間です。



■開催期間 / 10月25日(木)~30日(火)最終日は大新湯展のみ17:00まで ■会場 / 7F 催事場および「新・横浜家族の店」(京急線上大岡駅直結) ■お問い合わせ / 045-848-1111(代表 / 10:00~20:00)

■ 京急電鉄

京急×おおた スイーツキャンペーン

京急に乗って、スイーツを食べに行こう！京急沿線大田区の商店街でキャンペーンオリジナルスイーツを販売。スタンプラリーやスイーツマルシェなどを開催し、食欲の秋を盛り上げます。



■開催期間 / 11月25日(日)まで ■詳細 / <http://www.keikyu.co.jp/>
 ■お問い合わせ / 03-5789-8686 (京急ご案内センター/平日9:00~19:00、土・日・祝日9:00~17:00)



京急電鉄 個人投資家向け 会社説明会

[証券コード9006]

特別講演

ホンマでっかな 日本経済入門

エコノミスト/ BRICS 経済研究所代表
門倉貴史氏



- 京急グループの成長戦略
取締役社長 原田 一之
- 京急グループ経営トップとの懇談会
(お茶菓子つき)

日時 2018年 11月29日(木) 14:00~16:00
場所 新都市ホール (そごう横浜店9F/京急線・JR線 横浜駅東口から徒歩5分)

- 参加費/無料
- 応募締め切り/2018年11月7日(水)
- お申し込み・お問い合わせ/03-5789-8686 (京急ご案内センター)
- ウェブサイト/ 京急電鉄 IR

※応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。
※ご当選者の発表は、11月16日(金)ごろに出席票の発送をもって代えさせていただきます。
※ご同伴は1名様のみ承ります。

■ 京急電鉄

京急あきたフェア 10周年キャンペーン

「京急あきたフェア10周年」と「京急創立120周年」を記念して、10月1日(月)から新商品の販売がスタート。京急グループ社員が携わりながらつくったオリジナル日本酒「京秋の恵(けいしゅゆのめぐみ)」や「あきたecoらしい」の無洗米、オリジナルパッケージの米菓「淡雪ふわり」などを、京急ストアや京急百貨店などで販売します。また、クイズに答えると、秋田旅行などの素敵な賞品が抽選で当たるキャンペーンも同時開催。この機会に京急沿線で秋田の恵みを満喫しませんか？



- 開催期間/10月1日(月)~11月11日(日) ■販売場所/京急ストア、京急百貨店
- 詳細/<http://www.keikyu.co.jp/>
- お問い合わせ/03-5789-8686 (京急ご案内センター)/平日9:00~19:00、土・日・祝日9:00~17:00

🎁 PRESENT

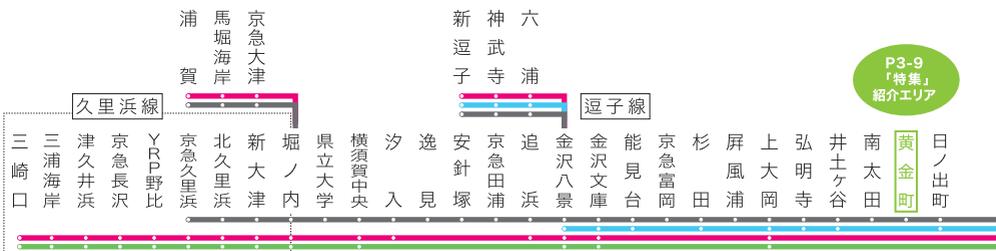
Xmas Himawari JAZZ NIGHT ペア3組さま

はがきに ①郵便番号・住所・電話番号、②氏名・年齢、③本誌の入手場所、④今号で面白かった記事、⑤本誌デザイン・内容についてのご感想、をご記入のうえ、ご応募ください。※ご応募いただいた方の個人情報は、アンケートの集計および賞品の発送以外の目的で使用することはありません。

締め切り **10月15日(月)必着**
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

宛先/〒108-0074 港区高輪 3-25-23 京急第2ビル3F
御京急アドエンタープライズ
『なぎさ』611号プレゼント係

次号は、2018年12月1日(土)発行予定です



P3-9
「特集」
紹介エリア

のりかえなしで
都心へGO!

都営浅草線

たのしく、書く人。
オリジナルのノートが作れる文房具店。10/13(土)~21(日)
はアーティスト田中紗樹とのコラボ展示を開催。

蔵前駅

050-1744-8546 台東区三筋 1-6-2 11:00~19:00
※月曜日(祝日の場合は営業) ※詳細は<http://kakimori.com/>



この生き方のそばに、京急

LIVE THE LIFE YOU LOVE.

おかげさまで120周年
歴史と共に創られる、京急沿線の日常。

Life along Keikyu vol.7



野毛の夜は、いつも温かい。

時間が優しく流れる隠れ家
ディープな夜が動き出す

「野毛飲みしてみたい!」きっかけは彼女の一言だった。「飲み歩き聖地」と名高いこの街で、2人がはしご酒にジワジワとハマってついぶん盛つ。ピギナーだった時はいろんな店がありすぎて戸惑っていたけれど、通ううちに居心地のいい店がたくさん見つけた。今夜は創作和食が美味しいおしゃれなダイニングからスタート。通い慣れたカウンスターでグラスを静かに合わせると、時間がゆっくりと流れ始める。

古くて新しい不思議な街
魅力の尽きない野毛の夜

野毛にはあちこちに古き良き昭和の風情が残っている。そんな街に、近年は若い世代も集まってきて、多様なジャンル新しい波を作っている。懐かしくて少しゆるいこの街では、イマドキのカッコいい店でも、どこか人間臭くていつも温かい。

京急の日出町駅からすぐの野毛は、沿線に暮らすと「出かけるより「寄つていく」感じの場所。「いつ来ても楽しいね」「次は立ち飲みにするよ、それともバルにする?」と軒首を屈指する人。野毛の夜は、さつぱりと深まってくる。

かけがえのない一日を重ね、
120周年、そして未来へ。

これからもたくさんの笑顔に乗せて。



京急線の時刻や運賃など京急に関するお問い合わせは

京急ご案内センター (平日9:00~19:00 土日祝日9:00~17:00)

※営業時間は変更になる場合がございます。

03-5789-8686 / 045-441-0999

京急ホームページ www.keikyu.co.jp



KEIKYU
京急電鉄

なぎさ No.611

なぎさ611号 2018年10月1日発行
発行/京急銀行電鉄株式会社 〒108-8625 東京都港区高輪2-20-20
編集/株式会社京急アドエンターテイン 印刷/山陽印刷株式会社

03-5789-8686 表紙/黄金スタジオ